



2022年11月9日

各 位

会 社 名 福山通運株式会社
代表者名 代表取締役 社長執行役員 小丸 成洋
(コード：9075 東証プライム市場)
問合せ先 執行役員 経理・財務統括部長 佐藤 義宏
(TEL. 084-924-2000)

**業績予想の修正及び投資有価証券売却益（特別利益）の計上並びに
剰余金の配当（中間配当）及び期末配当予想の修正に関するお知らせ**

当社は、本日開催の取締役会において、最近の業績の動向等を踏まえ、2022年8月10日に公表しました2023年3月期通期の業績予想の修正、2022年9月30日を基準日とする剰余金の配当（中間配当）及び期末配当予想の修正を下記のとおり決議いたしましたので、お知らせします。

記

1. 業績予想の修正について

(1)修正の内容

2023年3月期通期連結業績予想数値の修正（2022年4月1日～2023年3月31日）

(単位：百万円)

	連結売上高	連結営業利益	連結経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 連結当期純利益
前回発表予想（A）	296,000	23,100	24,400	16,200	399円29銭
今回修正予想（B）	296,800	23,100	24,400	21,900	540円96銭
増減額（B-A）	800	0	0	5,700	
増減率（％）	0.3	0.0	0.0	35.2	
（参考）前期連結実績 （2022年3月期）	291,266	22,091	23,196	16,763	395円34銭

(2)修正の理由

当第2四半期累計期間の連結業績及び足元の状況を踏まえ、従来予想に対し連結売上高は800百万円増加の296,800百万円、親会社株主に帰属する当期純利益は5,700百万円増加の21,900百万円といたしました。営業利益及び経常利益について修正はございません。親会社株主に帰属する当期純利益については、後記のとおり、特別利益として投資有価証券売却益の計上を予定しており、修正いたしました。

2. 投資有価証券売却益（特別利益）の計上について

2022年11月9日開催の取締役会において、当社が保有する株式会社日立物流の全株式について、HTSK株式会社が実施する公開買付けに応募することを決議いたしました。これに伴い、2023年3月期個別損益計算書及び連結損益計算書において8,655百万円の投資有価証券売却益を特別利益として計上する見込みです。

なお、本公開買付けについて買付け予定数の下限を満たさず、本公開買付けが成立しない場合は特別利益の計上は行いません。

3. 剰余金の配当（中間配当）及び期末配当予想の修正

(1)剰余金の配当（中間配当）

	決 定 額	直近の配当予想 (2022年5月11日公表)	前年同期実績 (2022年3月期第2四半期)
基 準 日	2022年9月30日	同 左	2021年9月30日
1株当たり配当金	35円00銭 (普通配当35円00銭)	30円00銭 (普通配当30円00銭)	30円00銭 (普通配当25円00銭) (特別配当5円00銭)
配当金総額	1,421百万円	—	1,218百万円
効力発生日	2022年12月2日	—	2021年12月3日
配当原資	利益剰余金	—	利益剰余金

(2)期末配当予想の修正

	1株当たり配当金		
	第2四半期末	期 末	合 計
前回発表予想	—	30円00銭	65円00銭
今回修正予想	—	35円00銭	70円00銭
当 期 実 績	35円00銭	—	—
前 期 実 績 (2022年3月期)	30円00銭	30円00銭	60円00銭

(3)理 由

当社は、株主の皆様への利益還元を経営上の最重要課題のひとつと位置付けたうえで、当社グループを取り巻く経営環境や将来の事業展開に備えた内部留保等を総合的に勘案し、長期安定的な配当の実施と企業環境の変化に対応した機動的な自己株式の取得により、株主還元の充実に努めることを基本方針としております。

この基本方針に基づき、当第2四半期の配当につきましては、今期の通期業績見通し、足許の総還元性向、配当性向を総合的に勘案した結果、直近の配当予想の1株につき普通配当30円に5円を増配して、1株当たり35円にすることを決議いたしました。また、期末配当予想につきましても、直近の配当予想の1株につき普通配当30円から5円増配の1株当たり35円に修正いたします。

これにより、2023年3月期の年間配当金は、前期実績から10円増配の1株当たり70円となります。

※業績予想は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により異なる可能性があります。

以 上